

Safety Data Sheet

会社および 製品等 情報 会社名 住 所 電話番号 緊急連先 作 成 者 製 品 名製品号 主 な 用 途	ラスト・オリウム コーポレイション RUST-OLEUM CORPORATION 11 Hawthorn Parkway Vernon Hills, IL 60061 Regulatory 部門 847(367)7700 株式会社ホームボディ 電話番号 03-3721-1147 大槻慎二 エポキシシール・メタルフロアペイント コンクリート床用塗料
2. 危険有害性の 要約	【GHS 分類】 無し 引火性液体 : 分類できない 急性毒性 経口 : 区分外 経皮 : 区分外 吸入 (ガス) : 分類できない (蒸気) : 区分外 (粉塵、ミスト) : 分類できない 皮膚腐食性 / 刺激性 : 区分外 眼損傷性 / 刺激性 : 区分外 呼吸器感作性 : 分類できない 皮膚感作性 : 区分外 生殖細胞変異原性 : 区分外 発がん性 : 区分外 生殖毒性 : 区分外

【GHS ラベル要素】

「絵表示」 : 無

「注意喚起語」 : 無

「危険有害性情報」

- 経口による被害

「注意書き」

《予防策》

- 容器を密閉しておくこと。
- 火花、裸火のような着火源から遠ざけること。禁煙厳守。
- 防爆型の機器等を使用すること。
- ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- 適切な保護手袋、保護眼鏡、保護マスク、保護衣を着用すること。
- 取り扱い後は手洗い、うがいを励行すること。

《応急措置》

- 目に入った場合：水で注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
- 皮膚に付着した場合：直ちに付着物を拭き取り、汚染された衣類等は脱ぐこと。
皮膚を流水で洗うこと。
- 吸入した場合：気分が悪い時は医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：直ちに医師の診察を受けること。

《保管》

- 容器を密閉して直射日光を避け、換気のよい冷暗所に保管すること。
- 子供の手の届かない所に保管すること。

《廃棄》

- 内容物や容器を、その地区を管轄する役所の規則に従って処理すること。

<p>3. 組成・成分情報</p>	<p>単一化学物質・混合物の区別 : 混合物</p> <p>成分および含有量 (危険有害性物質を対象)</p> <table border="1" data-bbox="491 282 1361 456"> <thead> <tr> <th>成分名</th> <th>CAS#</th> <th>含有量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マイカ</td> <td>12001-26-2</td> <td>2.5-10%</td> </tr> <tr> <td>酸化チタン</td> <td>13463-67-7</td> <td>1.0-2.5%</td> </tr> <tr> <td>ジプロピレングリコールモノプロピルエーテル</td> <td>29911-27-1</td> <td>1.0-2.5%</td> </tr> </tbody> </table>	成分名	CAS#	含有量	マイカ	12001-26-2	2.5-10%	酸化チタン	13463-67-7	1.0-2.5%	ジプロピレングリコールモノプロピルエーテル	29911-27-1	1.0-2.5%
成分名	CAS#	含有量											
マイカ	12001-26-2	2.5-10%											
酸化チタン	13463-67-7	1.0-2.5%											
ジプロピレングリコールモノプロピルエーテル	29911-27-1	1.0-2.5%											
<p>4. 応急措置</p>	<p>目に入った場合：*直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。 *出来るだけ速く医師の診断を受ける事。</p> <p>皮膚に付着した場合：*付着物を布で素早く拭き取る。 *大量の水及び石鹸又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。 *外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、医師の診断を受けること。</p> <p>吸入した場合：*蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。呼吸が不規則か、止まっている場合には人工呼吸を行う。嘔吐物は飲み込ませないようにする。直ちに医師の手当てを受ける。</p>												
	<p>飲み込んだ場合：*誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。</p>												
<p>5. 火災時の措置</p>	<p>使用可能消火剤：水[]、炭酸ガス[○]、泡[○]、粉末[○]、乾燥砂[○] NFPAのクラスBの消火剤を使用</p> <p>消火方法：*適切な保護具（耐熱着衣等）を使用する。 *可燃性のものを周囲から速やかに取除くこと。 *水を消火に用いても効果が無い。</p>												
<p>6. 漏出時の措置</p>	<p>*作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。</p> <p>*流失物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。</p> <p>*付着物、廃棄物などは、関係法規にもとづいて処置をすること。</p> <p>*付近の着火源、高温体及び付近の可燃物を速やかに取除く。</p> <p>*着火した場合に備えて適切な消火器を用意する。</p> <p>*火花が発生しないように、プラスチック製の容器を用いて回収する。</p> <p>*乾燥砂、土、その他不燃性の物に吸収させて回収する。</p> <p>*大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。</p>												

<p>7. 取扱い及び 保管上の注意</p>	<p>取り扱い上の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> *換気のよい場所で取り扱う。容器はその都度密栓する。 *周辺で火気使用を禁止する。 *皮膚に触れたり、目に入らぬよう適当な保護具を着用する。 <li style="padding-left: 20px;">*作業後は手、顔等をよく洗い、休憩所等に汚染した保護具を持ち込まない。 <p>保管上の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> *日光の直射を避け、通風のよい所に保管する。 *火気、熱源から遠ざけて保管する。 *子供の手の届かない所に保管する。 								
<p>8. 暴露防止及び 保護措置</p>	<p><u>暴露限界値</u></p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left; width: 60%;">成分名</th> <th style="text-align: right;">許容濃度 (ACGIH(TLV-TWA))</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マイカ</td> <td style="text-align: right;">3 mg/m³</td> </tr> <tr> <td>酸化チタン</td> <td style="text-align: right;">10 mg/m³</td> </tr> <tr> <td>ジプロピレングリコールモノプロピルエーテル 2</td> <td style="text-align: right;">未確認</td> </tr> </tbody> </table> <p><u>設備対策</u> 作業場所の換気を良くし蒸気の滞留を防ぐため、窓や扉を開放すること。</p> <p>爆発限界範囲に入らないように空気の流れを管理するため、局所排気装置や他の設備・器具を使用する。排気装置や設備は防爆タイプとする。</p> <p><u>保護具</u>呼吸系の保護：*長時間の作業では、有機ガス用防毒マスクを着用する。</p> <p style="padding-left: 20px;">*密閉された場所では、送気マスクを着用する。</p> <p>目の保護：*保護メガネを着用する。</p> <p>皮膚の保護：*有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。</p> <p>その他保護具：無し</p>	成分名	許容濃度 (ACGIH(TLV-TWA))	マイカ	3 mg/m ³	酸化チタン	10 mg/m ³	ジプロピレングリコールモノプロピルエーテル 2	未確認
成分名	許容濃度 (ACGIH(TLV-TWA))								
マイカ	3 mg/m ³								
酸化チタン	10 mg/m ³								
ジプロピレングリコールモノプロピルエーテル 2	未確認								
<p>9. 物理及び 化学的性質</p>	<p>状態：液体</p> <p>臭気：マイルド</p> <p>引火点：94℃ 発火点：該当しない 爆発限界： 0.7 - 8.3</p> <p>水に対する溶解性：微小 蒸気密度：空気より重い 比重：1.068</p> <p>PH値：該当しない</p>								
<p>10. 安定性及び 反応性</p> <p>反応・安定性情報</p>	<p>避けるべき条件：40℃以上に温められないように注意。発火源は除くこと。</p> <p>接触により危険性のある物質：酸化剤、強酸、強塩基 燃焼などによる有害ガス発生：一酸化炭素、二酸化炭素 危険な重合反応：通常条件下では生じない</p>								

1 1. 有害性情報	<p data-bbox="464 141 1002 174"><u>成分の有害性情報（危険有害性物質を対象）</u></p> <ul data-bbox="440 232 1082 685" style="list-style-type: none"><li data-bbox="440 232 671 376">① マイカ 経口：未確認 経皮：未確認 蒸気：25000<li data-bbox="440 389 852 533">② 酸化チタン 経口：>10000 mg/kg Rat 経皮：2500 mg/kg Rabbit 蒸気：未確認<li data-bbox="440 546 1082 685">③ シプロピレングリコールモノプロピルエーテル 2 経口：2032mg/kg Rat 経皮：>2000 mg/kg (rat) 蒸気：未確認
------------	---

1 2. 環境影響情報	製品はリスト記載成分の混合物
-------------	----------------

13. 廃棄上の注意	<p>* 廃棄塗料、容器などの廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ委託契約し処理すること。</p> <p>* 容器、機械装置等を洗浄した排水などは、地面や排水口へそのまま流さないこと。</p> <p>* 廃水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規にしたがって処理を行うか、委託すること。</p>
14. 輸送上の注意	<p>共通：取扱及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。</p> <p>陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇法に該当する場合は、法令の輸送について定めるところに従う。</p> <p>海上輸送：船舶安全法に定めるところに従う。</p> <p>航空輸送：航空法に定めるところに従う。</p> <p>国連番号：1950（UN規格）</p>
15. 適用法令	<p>労働安全衛生法：適用外 消防法：適用外</p>
16. その他の情報	<p>日本塗料工業会編集「原材料物質データベース」 日本塗料工業会編集「エクセル版簡易GHS分類ソフト」 ラスト・オリウム社 SDS</p>

*この安全データシートは各種の文献等に基づき作成していますが、必ずしも全ての情報を網羅しているものではありません。従いまして、取扱いには注意して下さい。

また、含有量、物理および化学的性質、危険有害性等の記載内容は、いかなる保証をするものではありません。